

科目名	単位数	学年	クラス
論理国語	2 単位	2 学年	2 年 A 型

1, 概要及び目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2, 評価の観点及び評価方法

評価の観点

知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に向かう態度
<p>・ 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。</p> <p>・ 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、使うことができる。</p>	<p>・ 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして文章を書くことができる。</p> <p>・ 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することができる。</p> <p>・ 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉えることができる。</p> <p>・ 文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めることができる。</p>	<p>自身の言語能力を認知し、他者や社会との関わりや読書などを通して、語彙を豊かにしようとしていたり、効果的な文章となるように工夫しようとしていたりしている。</p>
評価方法	評価方法	評価方法
<p>発言（質問）、授業への取り組み状況、提出物の状況、自己評価、相互評価、定期考査における論述など。</p>	<p>授業態度、発言、音読・朗読、ノート点検、ワークシート、課題プリント、レポート、作文、批評、論述、自己評価、相互評価、小テスト、定期考査など。</p>	<p>発言、朗読、ワークシート、小テスト、課題プリント、ノート点検、レポート、自己評価、定期考査、出席状況、授業態度など。</p>

上記の評価の観点を踏まえ次のような配分で総合評価を行う。

知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に向かう態度
定期考査・臨時考査・レポート	定期考査・臨時考査・発表・レポート・ノート・宿題等の提出物	定期考査・臨時考査・発表・レポート・ノート・宿題等の提出物・出席状況・授業態度
100	100	100

3、使用教科書教材等

- ① 教科書 『新編 論理国語』大修館書店 ② その他、ワークシート等

4、授業の展開と形態

令和5年度は、特進クラスは1クラス2展開、普通クラスは2クラス3展開で行う。

5、学習方法（授業の受け方、家庭学習等）

予習・・・事前に作品を読み、自分なりの感想、理解できなかったところ、特に調べたいところ等を簡単にまとめておく。意味がわからない語句等は辞典で調べておく。漢字も確認し、すべて読み書きできるようにしておくことが望ましい。

授業中・・・集中して授業に臨み、気がついたことや考えたこと、覚えておきたいことはノートにメモしておく。また、講義を聴くのみでなく、自分の頭で考え、必要に応じて意見や感想も発表できるようにする。板書は学習の記録であるから、後で見やすいように丁寧に書き写すこと。また、自分の意見や感想等もメモしておくことにより。

復習・・・これまでの学習を振り返り、まとめをする。語句や漢字もきちんと身に付いているか自己チェックする。

6、その他：履修上の留意点等

①定期考査、小テスト・実技テストは必ず受けるように心がける。

②提出物は期限厳守で忘れずに提出する。特に、1学期課題の意見文と夏休み課題の読書感想文は配点が大きいので、必ず提出する。

様式3 「論理国語」シラバス 年間計画

	配 当 時 間	単元名 小項目	学習内容	到達目標 (指導目標)	評価	
					発表 提出等	テスト等
1 学期	6	・ 知の登山、 知の水路	・ 通読、内容読解 ・ 作文「なぜ学ぶ のか」	・ 「学ぶ」ことについての筆者 の考えを読み取る。 ・ これからの学習で取り組みた いこと、興味あることについて 考える。	・ プリント提出 ・ 作文提出	・ 中間調査
	6	・ 論理的に書 く	・ 意見文作成	・ 根拠を明示しながら論理的に 主張を書く。 ・ 接続表現を適切に使って、論 理的な文章を書く。	・ 意見文提出	
	4	・ 対話の精神	・ 通読、内容読解	・ 対比の役割を意識して本文を 読み、論理の展開をとらえる。 ・ 文章の構成や接続表現に注目 しながら、筆者の主張を読み取 る。	・ プリント提出	・ 期末調査
	3	・ デジタル地 図から見 える世界	・ 通読、内容読解	・ 対比の関係を意識しながら読 み、論理の展開を的確にとらえ る。 ・ 文章の構成や展開のしかたに 注目しながら、筆者の主張を読 み取る。	・ プリント提出	・ 期末調査
	3	・ 「論理的な 人」とはど ういう人か	・ 通読、内容読解	・ 「論理」についての筆者の考 えを読み取る。 ・ 筆者の主張をふまえ、これか らの学習に興味をもつ。	・ プリント提出	・ 豆テスト
2 学期	4	・ ウサギの耳 はなぜ長い？	・ 通読、内容読解	・ 具体例の役割を意識して本文 を読み、論理の展開をとらえ る。 ・ 文章の構成や接続表現に注目 しながら、筆者の主張を読み取 る。	・ プリント提出	・ 中間調査
	4	・ 記号的メデ ィアと物理 的メディア	・ 通読、内容読解	・ 具体例の働きを的確にとら え、具体と抽象の関係について の理解を深める。 ・ 文章の構成や展開のしかたに 注目しながら、筆者の主張を読 み取る。	・ プリント提出	・ 中間調査
	6	・ レポートを	・ レポート作成	・ 読者を意識し、構成や記述に	・ レポート提出	

		書く		配慮しながら、読みやすく分かりやすいレポートを書く。		・ 期末考査
	7	・人工の自然	・通読、内容読解 ・「デジタル地図から見える世界」との比較読み	・主張と根拠の関係を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や論理の展開に注意しながら、要旨を把握する。	・プリント提出	
	6	・「考える草」であり続ける	・通読、内容読解	・筆者の主張と、それを支える根拠の役割を的確にとらえる。 ・文章の構成や論理の展開に注意しながら、要旨を把握する。	・プリント提出	・ 豆テスト
						・ 学年末考査
3 学 期	7	・量の時代から質の時代へ	・通読、内容読解	・さまざまな統計資料を本文と関連付けながら読む。 ・統計資料と筆者の主張の関係を的確にとらえる。	・プリント提出	査
	6	・若者の「海外旅行離れ」は本当か？	・通読、内容読解	・文章と統計資料の関係を的確に読み取る。 ・データのまとめ方によって、主張が変わる事を理解する。	・プリント提出	・ 学年末考査
	3	・情報化と紙の本のゆくえ	・通読、内容読解 ・「紙の本はなくなる」との比較読み	・事なる立場の文章を読み、考えを深める。 ・具体例の役割や根拠に注意しながら筆者の主張を読み取る。	・プリント提出	・ 豆テスト